

東日本大震災 NPO法人 ゆずりは学園 5年目に入る震災支援

2013 [3年目]

- 1/19 ●大根、ミニトマト 福島市仮設住宅
- 2/16 ●ブロッコリー8箱 南相馬市仮設住宅
- 2/18 ●雑巾300枚 宮城県亘理町荒浜小学校
- 3/12 ●宮城県亘理町仮設・福島県避難施設
- 4/9 ●野菜 宮城県亘理町
- 5/16 ●手作り玉ねぎ9箱、ペーパーコーン1箱、手作り味噌2箱 福島仮設住宅
- 6/4 ●レタス1800個(188箱) 福島仮設住宅、宮城県(雄勝町、女川町、亘理町)
- 8/17 ●ゴーヤ 福島仮設住宅
- 8/25 ●玉ねぎ、そうめん(長仙寺・医王寺・九聖院より) 福島仮設住宅
- 10/22 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 11/30 ●冬用スパッツ、靴下8,000足 福島仮設住宅24箇所
- 12/6 ●みかん12箱 福島仮設住宅5ヶ所



2014 [4年目]

- 1/13 ●衣類 宮城仮設住宅
- 2/16 ●野菜 福島仮設住宅
- 3/15・16 ●田原の道の駅さんの協力でキャベツ450ケース、ブロッコリー120ケース、お米900キロ、そのほかの野菜、果物130ケース 仮設住宅(宮城、岩手、福島)
- 4/23 ●布生地 福島仮設住宅
- 5/1 ●甘夏みかん 仮設住宅(宮城、福島)
- 5/10 ●夏みかん、タマネギ 福島仮設住宅
- 6/9～12 ●宮城、福島へ訪問支援(野菜、おもちゃ)
- 6/21 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 7/9 ●ドライフルーツ 福島仮設住宅
- 8/18 ●そうめん段ボール5箱(長仙寺・医王寺より) 福島仮設住宅
- 9/25 ●夏野菜 福島蓬萊若枝幼児園
- 10/25 ●甘柿 福島蓬萊若枝幼児園
- 11/21 ●キャベツ100個 福島仮設住宅
- 12/4 ●みかん段ボール(各)10箱 福島仮設住宅、福島さくらみなみ保育園



2015 [活動報告]

- 1/6 ●ミニトマト 福島仮設住宅
- 2/24 ●ふわふわソックス 福島仮設住宅

お問い合わせ・連絡先
ゆずりは学園事務局
 〒441-3421 田原市田原町池の原15-3
 TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761
 e-mail:kutsuna_ike@yahoo.co.jp
<http://www.yuzuriha-gakuen.com/>
<http://ameblo.jp/yuzurihaschool/>
<http://ameblo.jp/kutsuna-diary/>

お知らせ
 自閉症・アスペルガー等の
 「発達障害」の子を持つ親の会
ゆずりはの会 (159回)
 ○日時/3月13日(金)PM1:30~3:00
 ○場所/ゆずりは学園
 (毎月第2金曜日 4/10・5/8・6/12)

NPO法人 ゆずりは学園
会員希望者
募集!!

- 賛助会員 年会費2,000円
- 正会員 年会費5,000円
- 寄付/自由

三菱東京UFJ銀行
 (普)田原支店
 □座名義/ゆずりは学園 理事 香名智彦
 □座番号/3627714
 〆便りを郵送します。
 お名前・ご住所をご連絡下さい。



★お礼★
ご支援ありがとうございます
 株式会社プライズメント様より、ゆずりは学園に『はなまるカード』失効ポイント155,962円分のご寄付をいただきました。ありがとうございます。ご厚意に感謝し、大切に使用させていただきます。

全国ボランティアアライスの若者との交流は、もう10年以上にわたって行われています。この2月も来てくれて、生徒達とピザを焼いたり、バスケットをしたり、ゲームなどで遊んでくれました。子供のマジックにも上手に参加してくれています。そんな時、生徒達の二人がゆずりはの森へ遊びに行ってもいいかと言ったので、気をつけて行くように言いました。
 2時間も経った時です。一本の電話がかかってきました。標高223メートルもある森です。頂上まで上がって来たのだが、下りる道を間違ったみたいで、崖のところに立たされたことでした。頂上まで戻るように言いました。リーススクールの校舎にはアライスの若者がいます。すぐ森が上がっても大丈夫なようにしました。アライスの若者は森の整備についても関わってくれていますので、森をよく知っています。携帯番号を教えましたが、繋がりにくく、途切れてしまいます。メールは入りました。上がる途中で木を叩いて行きます。迷った

開催します
青年、シニア 海外ボランティアとの交流会
 ■場所/ゆずりは学園
 ■3月20日(金) PM 7:30~ 9:00
 ■3月21日(土) AM10:00~12:00 PM 2:00~ 4:00
 <お問い合わせ>
 ゆずりは学園 TEL.0531-22-3515
 興味、関心のある方はぜひ参加して下さい。

生徒達も木を叩くように言いました。もうあまり時間がありません。暗くなると大変です。合流したとの連絡が入りました。
 ピザを焼いたり、迷子捜索したり忙しい日になりました。でも迷子の生徒達は初対面でしたが、とても仲良くなった貴重な体験になったようです。
 転入学生も多くなりました。でもこんな経験をすることで、友達が出来ることもあるのだなあと感じました。

ゆずりはの森での捜索事件

4月からは代々木高校も選択できます。
 豊川稲荷校も開校しています。交通の利便性はいいです。電車も何本もあります。名古屋からも簡単に通うことが出来ます。代々木高校のスクーリングは三重県賢島です。英虞湾も綺麗に見えます。さくら国際高校が長野県にあれば、代々木高校は三重県です。これも選択できます。レポートの準備も出来ました。スクーリングの計画も長野県、三重県と忙しくなりました。色々なコースもあり、またまた楽しい学校になって欲しいと思います。

第10回卒業に向けて

学校は「業校」であってほしいという思いで、さくら国際高校の荒井先生と二緒にこの学園を作ってきました。荒井先生は東京でリーススクールを作り、「24時間先生」と言っ本も出版されている通り、夜も昼も生徒達の家を訪ね、一人一人を学校と言っ話してあげます。
 社会に誘い出した先生です。先日、東京の文科省全国フリースクールの会議に参加しましたが、その時の文科省の担当者が荒井先生の学校の卒業生でした。
 必ず道はあると思います。高校を卒業して、大学に専門学校に就職にと新しい次の社会に生徒達は出て行きます。海外留学に行く生徒もいます。
 ここからの出発です。居場所からの出発です。大きな夢を見つけて欲しいと思います。一人で歩き始めた道も、多くの人の出合いで豊かな道になって欲しいと思います。今年の卒業式は27名が卒業して行きます。前途に幸多かれと祈ります。

ゆずりはの森から
 第143号
 2015年3月1日発行

NPO法人
ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人